



## 【世話人が中心になって進める例】

- 1 行事名 親子遠足
- 2 日時 令和〇年〇月〇日（土） 午前9時～午後3時40分
- 3 場所……省略
- 4 参加者……省略
- 5 ねらい……省略
- 6 この行事を計画した理由……省略
- 7 安全のための配慮事項
  - ・慣れない場所での活動になるので、事前に下調べをし、活動時間の目安や危険箇所、活動範囲などを世話人や指導者全員で共有する。
  - ・担当者だけでなく、できるだけ多くの目で子どもたちを見守る体制をつくる。グループで活動させる場合は、1グループに複数の担当をつけるようにする。
  - ・バス等の交通機関を利用する場合は、乗車時のルールを守らせる。
  - ・公共交通機関や施設の一般利用者に迷惑をかけないようにする。
  - ・遊具等での遊びや体験学習の際は、指導者や世話人の話に耳を傾けさせ、注意事項を守らせる。
- 8 当日のプログラム

時刻	活動内容	実施上の留意点
9:00	○集合・人員確認・健康観察（大人数の場合、グループ長⇒代表者）	・バスが待機できる安全な場所を確保する。
9:10	○乗車出発 ※現地集合の場合は、目的地で人員確認や開始式を行う。	・名簿を作成し、確実に点呼をとる。 ・座席等は事前に割り振りをし、スムーズに乗車させる。
9:20	○出発式（車中） ・世話人代表あいさつ ・リーダー代表あいさつ ・日程確認（世話人）	・事前に子ども会リーダーと打ち合わせをし、役割分担や必要な道具の準備をする。 ・当日は、子どもたちに任せられるところは任せて、意欲をもたせる。
9:40	○目的地到着・人員確認（大人数の場合、グループ長⇒代表者）	・自由遊びは、時間の厳守や活動範囲の確認を徹底する。
10:00	○全体レク ・「ジャンケン・チャンピオン」 ・「ボール運びリレー」 など	・低学年児童は、常に世話人が見守るようにする。
	○自由遊び（遊具・アスレチック・散策 など）	
12:00	○集合・人員確認・健康観察（大人数の場合、グループ長⇒代表者） ○昼食・休憩（グループごと）	・ケガや体調不良がないか、世話人も確認する。
13:00	○体験学習 ・木工体験 ・木の実の工作体験 ・森林観察体験 など	・リーダーとの打ち合わせや予算、参加者の学年構成などを考慮しながら内容を決める。 ・工作等は、道具の取り扱いに気をつけさせる。
14:30	○ソフトクリームやココアなど季節に合わせたおやつを用意する。	・疲れてくるころ合いを見計らって、おやつの時間をとる。
15:00	○集合・人員確認（大人数の場合、グループ長⇒代表者）	・確実に全員の無事を確認する。
15:10	○乗車出発	
15:20	○解散式 ・感想発表（低・中・高学年各1人＋希望者） ・世話人や指導者へのお礼（リーダー代表） ・世話人代表講評	・講評では、子どもたちのプラス面をほめるようにする。
15:40	○降車解散 ・帰宅時の注意	・降車時や帰宅時の安全確保に努める。

- 9 予算書……省略